

高等学校 令和6年度（2学年用） 教科 家庭 科目 家庭基礎

教科： 家庭

科目： 家庭基礎

単位数： 2 単位

対象学年組： 第 2 学年 1 組～ 4 組

使用教科書： （ 新家庭基礎 つながる暮らし 共に創る未来（教育図書） ）

教科 家庭 の目標：

【知識及び技能】 家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活を主体的に営むために必要な理解および技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 課題設定、解決策の構想、実践および評価・改善、考察することを通して、生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の構築や、自分や家庭、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。

科目 家庭基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
前期	8-2 青年期と家族 【知識及び技能】 青年期の課題を理解し、家族・家庭の機能と家庭生活を取り巻く社会環境の变化や課題について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 責任をもって行動することや、男女が協力し家庭を築くことの重要性について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 様々な生活課題に対応して適切に意思決定し責任をもって行動しようとする。	・指導事項 ①家庭の意義・機能 ②法律と家族・家庭 ③これからの家庭生活と社会 ・教材 ワークシート、スライド 一人1台端末の活用 課題の提示、教材共有、意見発表	【知識・技能】 指導事項①～③について理解している。 【思考・判断・表現】 指導事項①～③の内容をもとに、自身の生活の課題を見出し考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】 指導事項①～③の内容を、自身の生活に生かそうとしている。	○	○	○	6
	8-3 保育 【知識及び技能】 乳幼児期の心身の発達等について理解するとともに、乳幼児と家庭に関わるための基礎的な技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 保育の意義について考え、子どもの健やかな発達のために親や家族及び地域や社会の果たす役割の重要性について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 地域の一員として子どもの成長に関わろうとする。	・指導事項 ①子どもの発達と保育 ②子どもと生活と安全 ③これからの子育て環境 ・教材 ワークシート、スライド 一人1台端末の活用 課題の提示、教材共有、意見発表	【知識・技能】 指導事項①～③について理解している。 【思考・判断・表現】 指導事項①～③の内容をもとに、自身の生活の課題を見出し考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】 指導事項①～③の内容を、自身の生活に生かそうとしている。	○	○	○	8
	定期考査						
	8-4 高齢期 【知識及び技能】 高齢期の心身の特徴、高齢者を取り巻く社会環境について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 高齢者を支えるために、家族や地域及び社会の果たす役割の重要性について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 高齢者を支えるために、家族や地域及び社会の一員として自覚を持とうとする。	・指導事項 ①高齢期の心身の変化 ②超高齢社会の現状と課題 ・教材 ワークシート、スライド 一人1台端末の活用 課題の提示、教材共有、意見発表	【知識・技能】 指導事項①～②について理解している。 【思考・判断・表現】 指導事項①～②の内容をもとに、自身の生活の課題を見出し考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】 指導事項①～②の内容を、自身の生活に生かそうとしている。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
	8-5 共生社会 【知識及び技能】 生涯を通して家庭の生活を支える福祉や社会的支援について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 家庭や地域及び社会の一員として共に支え合って生活することの重要性について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 家庭や地域及び社会の一員として家庭の生活を支える自覚を持とうとする。	・指導事項 ①リスクに備える取り組み ②超高齢社会の現状と課題 ・教材 ワークシート、スライド 一人1台端末の活用 課題の提示、教材共有、意見発表	【知識・技能】 指導事項①について理解している。 【思考・判断・表現】 指導事項①の内容をもとに、自身の生活の課題を見出し考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】 指導事項①の内容を、自身の生活に生かそうとしている。	○	○	○	6
後期	定期考査			○	○		14
	8-1 食生活 【知識及び技能】 健康や環境に配慮した食生活や食品の性質、食品衛生について理解し、食生活の管理や調理に必要な技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 献立作成や調理計画、健康や環境に配慮した食生活について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 健康や環境に配慮し、自己や家族の食事を工夫しようとする。	・指導事項 ①食品と栄養 ②食品の安全 ③献立作成・調理 ・教材 ワークシート、スライド 一人1台端末の活用 課題の提示、教材共有、意見発表	【知識・技能】 指導事項①～③について理解している。 【思考・判断・表現】 指導事項①～③の内容をもとに、自身の生活の課題を見出し考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】 指導事項①～③の内容を、自身の生活に生かそうとしている。	○	○	○	12
	8-2 衣生活 【知識及び技能】 被服の機能と着装について理解し、健康で快適な衣生活に必要な情報の収集・整理ができる。被服の計画・管理に必要な技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 被服の機能性や快適性について考察し、目的に応じた着装を工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 安全で健康や環境に配慮した被服の管理をしようとする。	・指導事項 ①衣服のはたらきと材料 ②衣服の計画と管理 ③これからの衣生活 ・教材 ワークシート、スライド 一人1台端末の活用 課題の提示、教材共有、意見発表	【知識・技能】 指導事項①～③について理解している。 【思考・判断・表現】 指導事項①～③の内容をもとに、自身の生活の課題を見出し考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】 指導事項①～③の内容を、自身の生活に生かそうとしている。	○	○	○	16
	8-3 住生活 【知識及び技能】 ライフステージに応じた住生活の特徴、防災などの安全や環境に配慮した住居の機能について理解し、適切な住居の計画・管理に必要な技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 住居の機能性や快適性、住居と地域社会との関わりについて考察し工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 防災などの安全や環境に配慮した住生活や住環境を工夫しようとする。	・指導事項 ①安全・快適な住まい ②経済計画 ③消費生活 ・教材 ワークシート、スライド 一人1台端末の活用 課題の提示、教材共有、意見発表	【知識・技能】 指導事項①～③について理解している。 【思考・判断・表現】 指導事項①～③の内容をもとに、自身の生活の課題を見出し考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】 指導事項①～③の内容を、自身の生活に生かそうとしている。	○	○		1
後期	経済計画・消費生活 【知識及び技能】 家計の構造や社会との関わり、家計管理について理解する。消費行動における意思決定や契約の重要性、消費者保護の仕組みについて理解する。 生活情報を適切に収集・整理できること。 【思考力、判断力、表現力等】 経済の管理や計画の重要性について、ライフステージや社会保障制度などと関連付けて考察する。 自立した消費者として、生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することや責任ある消費について工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう消費生活の現状と課題、消費行動における意思決定や契約の重要性、消費者保護の仕組みについて理解しようとする。			○	○		合計
	定期考査						70